



社長、このままでは倒産します。

Vol.4 株式会社グリーンツリー 代表取締役 森田健太郎

### 10年以内に閉店する確率95%もある独立をなぜ選ぶのか？

—— お金に困らない生活をしたいのなら別の方法があります。

技術力の高い人気のスタッフに独立をしてほしくない、美容室経営者は思っています。一方、スタッフの独立志向は、美容業界においては他業種に比べて圧倒的に強いのが現実です。実は独立には危険な罠がたくさん潜んでいます。経営者の方も、独立しようかなと考えている方にとっても必見の価値のあるコラムです。危険な罠の存在を明らかにしていきましょう。



**QBハウスと小さな美容室は何が違う？**  
**規模の原理をおさらいしましょう。**

第3回では、「カフェ風美容室を仲のよい友人たちとスタートしたけど、仲違いが起き、1人でも辞めるような事態が起きると即、大幅な売上ダウン、採用コストの上昇に悩まされ、お店は一気に傾いてしまう」というお話をしました。

これは美容業界が尋常ではない人手不足業界だからこそ起きる問題です。QBハウスも2019年2月からとうとうカットを1200円に値上げすると発表しましたが、その主な要因は人手不足。しかしQBハウスのような多店舗に展開している場合、採用広告媒体に掲載順位の高い高額な広告を掲載しても、1店舗あたりで換算すると負担額は大きくなりません。このあたりが規模の原理が働く部分です。カフェ風美容室を1店舗しか持っていない場合には高額な広告はとてお払えません。掲載順位の低い広告

しか購入出来ず、しかし応募がまったく来ない……、そんな状況だと思えます。

今後、美容業界はどうやって人材を確保するかが大きなポイントとなります。正確には、退職者を出さないことのほうが大切で、それについては今後このコラムでもお話し出来ればと思っています。

### なぜ、独立したいのですか？

さて今回のテーマは、『10年以内に閉店する確率95%もある独立をなぜ選ぶのか？お金に困らない生活をしたいのなら別の方法を大公開！』です。私がどうしても理解が出来ないのが、美容業界はとにかく独立志向が高い人がとても多いことです。なぜ、ここまですべて独立をしたがるのでしょうか。

13年前、私は、IT業界で独立をしましたが、IT業界で独立願望のある人は10人に1人もいないと思います。独立は95%の会社が10年後に無くなるくらいわれているほど厳しい世界。弊社にも美容で1度独立し、お店を潰したメンバーがおりますが、彼の場

合は8年で閉店しました。

最初は大変儲かったのですが、徐々に売上が下がっていき、最後は借金を抱え、このままでは完全に借金の返済も出来なくなるからと、お店を畳んだようです。当時、その借金は私も驚くような金額で、返済しても返済しても元本がほとんど減らない状況、一旦、私が個人的にお金を貸し、借金を一気に返済させ、利息を減らした過去があります。

今では私が貸したそのお金も全額戻って来ていますが、借金からの取り立ても来ていたらしく、相当苦労したと思います。このスタッフの例は単なる一例ではありません。少なからずお店を畳む時は、借金がすごい状況か、よくても全財産がない状態でしょう。

40歳を過ぎてからのゼロスタートは本当に大変だと思います。もし借金がある場合はマイナスからのスタートになります。飲食業界の場合、うまい料理をつくれればお客が必ず来る！とばかりに多く

の人が独立をしますが、結果は3年で70%が閉店すると言われています。美

40歳を過ぎてからのゼロスタートは大変だと思います。もし借金がある場合はマイナスからのスタートになります。



続きは本誌でお読みください



売却額が税額控除の場合、  
売却は1300万円以内でしか控除してられません。  
だから、ネット上販売相場になってしまうのです。



【お名前】  
【会社名】  
【住所】  
【電話番号】  
【Eメール】

お問い合わせ先  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

